

シンポジウム

数値予報

～日々の生活に密着したソフトインフラ～

未来の天気を計算する数値予報。日々の天気予報から防災、経済に至るまで、最先端の科学技術が私たちの暮らしを支えます。 — 天気予報の舞台裏を覗いてみませんか —

日時

平成**29**年**1**月**28**日(土)

13:00 ～ 16:00(開場12:30)

会場

星陵会館

東京都千代田区永田町2丁目16-2

プログラム

13:00 ●開演

13:05 ●基調講演 数値予報の過去・現在そして未来

新野 宏 東京大学大気海洋研究所教授

13:45 ●講演 気象庁における数値予報の利活用と技術開発

松村 崇行 気象庁予報部数値予報課長

14:20 ●パネルディスカッション 数値予報への今後の期待

パネリスト 丹治 和博 日本気象協会防災ソリューション事業部技術統括
新野 宏 東京大学大気海洋研究所教授
父母 靖二 中部電力株式会社中央給電指令所長
山崎 登 NHK解説主幹
和歌 哲也 和歌山県危機管理監
松村 崇行 気象庁予報部数値予報課長

司会・コーディネーター



鈴江 奈々
日本テレビアナウンサー
平成15年日本テレビ入社。
「NEWS ZERO」「真相報道バンキ
シャ!」キャスターを担当し、現在「
news every.」に出演。防災士資格
を取得、防災に関する取材にも積極
的に取り組む。

ご参加は気象庁ホームページよりお申し込みください(先着定員300名、無料)



主催:  気象庁

後援(予定): 内閣府(防災担当)、総務省消防庁、文部科学省、和歌山県、千代田区、東京大学、
(一財)気象業務支援センター、(一財)日本気象協会、株式会社日立製作所、NHK、
日本テレビ放送網株式会社、電気事業連合会、富士通株式会社